

令和5年度 特別養護老人ホーム かんべの里 事業報告書

令和6年3月31日現在

1. 施設の概要

- (1) 所在地 出雲市斐川町名島93番地2
- (2) 代表者 施設長 陰山弓枝
- (3) 開設年月日 平成20年4月1日

2. 事業の種類・定員

- 特別養護老人ホーム 定員40名
- 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護 定員10名

3. 事業の概要

入所者の援助に関する計画に基づき、それまでの生活の継続及び可能な限り在宅復帰を念頭に置き、入浴、排泄、食事等の介護、相談及び援助を行っている。また、社会生活上の便宜供与その他日常生活上のケア、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行うことにより、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように支援している。

4. 利用者の状況及び実績

(1) 入退所の状況(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

① 特養(40床)

・新入所者

男女別		年齢別		介護度別		出身地別		入所前の状況	
男	女	60歳代	1	要介1	0	出雲市	20	家庭	4
		70歳代	2	" 2	1	(うち斐川町10人)		老健	8
4	16	80歳代	6	" 3	8			病院	3
		90歳代	11	" 4	4			グループホーム	1
		100歳代	0	" 5	7			有料老人ホーム他	4
20人			20人		20人		20人		20人

・退所者

男女別		年齢別		介護度別		出身地別		退所理由		利用期間	
男	女	60歳代	0	1	0	出雲市	20	死亡	0	1年未満	5
		70歳代	1	2	0	(うち斐川町12人)		看取り	10	1～2年	2
0	20	80歳代	6	3	1			長期入院	5	2～5年	5
		90歳代	12	4	7			入院	4	5～8年	6
		100歳代	1	5	12			自宅	1	8年以上	2
20人			20人		20人		20人		20人		20人

・在籍者内訳(令和6年3月31日現在)入所40人

男女別		年齢別		介護度別		出身地別		利用期間	
男	女	60歳代	2	要介1	1	出雲市	40	1年未満	16
						(斐川町内 22)		2年未満	8
		70歳代	6	要介2	1	(旧出雲市 15)		3年未満	0
						(旧平田市 3)		4年未満	7
10	30	80歳代	10	要介3	9			5年未満	2
								6年未満	4
		90歳代	21	要介4	11			7年未満	2
								7年以上	1
100歳代		1	要介5	18					
40人		40人		40人		40人		40人	

※ 平均年齢 87.1歳 平均要介護度 4.01

・特養利用率状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延利用数	1143	1146	1098	1034	1063	983	1177	1150	1099	1100	1074	1202	
延定員数	1200	1240	1200	1240	1240	1200	1240	1200	1240	1240	1120	1240	
利用率(%)	95.0	92.4	91.6	83.4	85.7	81.9	94.9	95.8	88.8	88.7	92.4	96.9	90.6

※ 年間平均利用率(特養) 90.6%

令和5年度は入院者が多く、またそのまま医療の継続を希望され退所される方も退所者の半数近くあった。また、入所申込を出されているにもかかわらず利用料の負担が大きい事で断られるケースや、入所1年未満での退所も4件あり、新たな入所候補者の調整に時間を要した。

② 短期(10床)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延利用数	199	221	216	196	135	13	201	210	239	202	174	203	
延定員数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	280	310	
利用率(%)	66.3	71.3	72.0	63.2	43.5	4.3	64.8	70.0	77.1	65.2	60.0	65.5	60.3

・実利用者数 85人(内訳 男25人 女60人)

・利用期間 最長 61日 最短 1日

○(予防短期利用者)

・実利用者数 3人(内訳 男0人 女3人)

・利用期間 最長 48日 最短 3日

※ 年間平均利用率(短期+予防短期)60.2%

特養ご利用者のコロナ感染確認により、8月後半から9月に短期入所の受け入れを約1か月中止。その他、短期入所ご利用中でのコロナ陽性確認や、他事業所でコロナ陽性者との接触があった、同居家族がコロナ感染した等の理由により、利用中止となったケース多くあった。

5. 健康管理について

(1) 配置医師

- ・たまがわ内科クリニック 院長 玉川 祐 司 診療 週1回
- ・樋野医院 院長 樋野 隆 文 診療 週1回
- ・エスポアール出雲クリニック 院長 高橋 幸 男 診療 月2回

(2) 協力医療機関

- ・島根県立中央病院 院長 小坂 真 二
- ・出雲徳洲会病院 院長 田原 英 樹
- ・斐川生協病院 院長 金森 美智子
- ・樋野歯科医院 院長 樋野 良 文
- ・福代皮膚科医院 院長 福代 新 治

(3) 健康診断

- 利用者 出雲徳洲会病院他
 - ・血液検査 必要時
 - ・胸部エックス線 年1回
 - ・予防接種 インフルエンザ(11月)・新型コロナウイルス(6月・10月)
- 職員 出雲徳洲会病院他
 - ・定期健康診断(労働安全衛生規則に基づく健康診断) 年1回(11月)
 - ・夜勤をする職員の健康診断(同 上) 年2回(6、11月)
 - ・予防接種 インフルエンザ(11月)・新型コロナウイルス(6月・10月)

6. 給食について

(1) 提供時間

朝食: 8:00～ 昼食:12:00～ 夕食:18:00～ おやつ:15:00～

(2) 特別食の状況

行事食 9回 《 開設記念弁当、春の行楽弁当、七夕、敬老の日、かんべ五輪行楽弁当、忘年会、お正月、節分、雛祭り 》

レクリエーション 《 赤飯(毎月)、調理レク、おやつハイキング(3回/年)、笹巻づくり、かき氷ゼリー 》

(3) 1日当たりの栄養基本量 1,200～1,400kcal (その他個別に調整)

(4) 食事観察 週3回(栄養ケアマネジメント加算の要件)

(5) 残食調査 毎日確認。毎月グラフ化

(6) 栄養管理委員会 隔月に開催し委託業者との意見交換等を行う。令和3年度から引き続きミキサー食の検食を行い、粘度や味付けについての評価を実施。より安全でおいしい食事提供に努めている

7. 行事・レクリエーションの実施状況

※誕生会は毎月各ユニットで個別に実施

月	行事名	内容	備考
4	開設記念日	お祝い献立の提供	ユニット単位
	外出(ドライブ)	町内 菜の花畑等	〃
	調理レクリエーション	既製品のプリンやロールケーキへの飾りつけ	個別
5	おやつバイキング	日清医療食品の協力で季節のお菓子を楽しむ	ユニット単位
	外出(ドライブ)	斐川公園	個別
6	笹巻作り	感染対策にてユニット単位での実施	全体
	梅シロップ作り		1ユニットで
7	調理レクリエーション	フルーチェ作り	1ユニットで
8	夏祭り	ユニット毎にゲームなど	ユニット単位
	調理レクリエーション	ソフトクリーム作り	ユニット単位
	花火見学	斐伊川花火の見学	個別
9	敬老会	会食及び演芸会	ユニット単位
10	調理レクリエーション	ふかし芋作り・たこ焼き	個別
	かんべ5輪	施設内運動会	全体
	おやつバイキング	日清医療食品の協力で季節のお菓子を楽しむ	ユニット単位
11	外出(ドライブ)	自宅へ	個別
	調理レクリエーション	たこ焼き作り	
12	忘年会	ユニット毎におやつ提供・カラオケ・ゲーム等	ユニット単位
	餅つき	杵と臼で餅つき	協力ユニット単位
1	外出	出雲大社	個別
2	節分 豆まき	職員が鬼・福の神に扮し、各ユニットを廻る	全体
	外出(ドライブ)	出雲大社方面	個別
	おやつバイキング	日清医療食品の協力で季節のお菓子を楽しむ	ユニット単位
3	ひなまつり	甘酒を飲みながら、ひな人形観賞	ユニット単位
	外出(ドライブ)	出雲大社等	個別

8. ボランティア受入状況

新型コロナウイルス感染症対策のためすべて中止。

9. 実習受入状況

島根県立大学看護栄養学部健康栄養学科 4年次生 2名の臨地実習 I B(臨床栄養学)の受入れ

7/3~7/7

トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校 介護福祉学科2年施設実習②の受入れ 1名 7/13~8/1

10. 地域貢献事業

- ・地元自治会の依頼により、水路掃除(4月)参加
- ・新型コロナウイルス感染症対策の関係でサロン活動からの依頼なし
- ・『介護の基礎的講座』講師派遣(中学校):事業課長(介護支援専門員)
- ・福祉教育 講師派遣(小学校):機能訓練指導員

11. 職員の状況

(1) 配置

令和6年3月31日現在

区 分		職 名	特 養	短 期	計
常勤職員	正規職員	施設長 兼 総務課長	1		1
		事業課長 兼 介護支援専門員	1		1
		生活支援係長 兼 生活相談員	1		1
		介護支援係長 兼 ユニットリーダー	1		1
		看護職員	2		2
		機能訓練指導員	1		1
		管理栄養士	1		1
		介護職員	18	5	23
	嘱託職員	事務員	2		2
		介護職員	1		1
	看護職員	0		0	
計			29	5	34
非常勤 職員	パート	看護職員	4(2.6)		4(2.6)
		介護職員	3(2.3)	1(0.7)	4(2.9)
	当直員	当直専任職員	3(1.9)		3(1.9)
計			10(6.8)	1(0.7)	11(7.4)
合 計			39名 (35.8)	6名 (5.7)	45名 (41.4)

()内は常勤換算

(2) 研修

① 派遣研修

月	研 修 名	参加人数
5	令和5年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程【チームリーダーコース】	1
	誤嚥事故予防セミナー(オンデマンド配信)	1
	令和5年度島根県介護支援専門員協会総会研修会(zoom)	1
6	日常生活から脱水症まで高齢者における水分管理(zoom)	1
	栄養関連加算の解釈とポイントを学ぶ(オンデマンド配信)	1
8	令和5年度在宅医療介護連携推進事業「高齢者住まい看取り研修会」	1
	令和5年度雇用管理責任者講習	2
9	令和5年度「中堅職員スキルアップ研修」	1
	介護施設・事業所における虐待防止及び身体拘束等の適正化について(オンデマンド配信)	1
10	令和5年度「チームリーダースキルアップ研修Ⅰ」	1
	令和5年度労務管理研修	1
	令和5年度福祉サービス苦情解決研修会	3
11	第41回中国地区老人福祉施設長研修会	1
	令和5年度介護職員等による痰吸引等の実施のための研修	1
12	高齢者虐待の防止に係る研修会(zoom)	1
	令和5年度特別養護老人ホーム部会研修会 利用者のための研修会	1
1	原子力災害時の社会福祉施設等の避難対策研修会	2
R6.2	令和5年度高齢者福祉サービス経営セミナー	2
	令和5年度 第5回出雲地区研修会	1
3	令和5年度島根県老人福祉施設協議会第2回総会	1
	令和5年度 介護支援専門員研修会	1

② 施設内研修

実施月日	研 修 名	講師又は復命者	参加者数
4/28	認知症勉強会	内田 SL	7
5~	喀痰吸引実地研修	糸賀 NS	1
5/16	褥瘡・感染症勉強会	糸賀 NS	9
	ガウンテクニック (5/19・24)	池田係長	9
5~6月	イーザーロール研修	介護ショップもちだ	介護職員
6/23	ゾーニング研修	金山課長	4 (SL)
6/28	実践報告会 (北島公民館にて)		
7/27	救急法勉強会	金山課長	7
10/13	法人合同研修 (法人の基本理念等)	狩野理事長	11
10/20	法人合同勉強会 (統合失調症について)	太陽の里 三島係長 森山主任	8
10	高齢者虐待防止・身体的拘束廃止	金山課長・陶山係長	資料配布

10/30	看取り勉強会	金山課長	7
11/6	リスクマネジメント勉強会	池田係長・伊藤み	資料配布
12/7	エンゼルメイク勉強会	平成記念病院 小林 NS・中村 NS	9名
12/22	施設内復命研修	陶山・大塚 L 深津管理栄養士	9名
1/17	新型コロナ感染症勉強会（基礎編）	橋本 NS	8名（L）
1/29	新型コロナ感染症勉強会（初期動作）	陶山・伊藤み	9名（L）
1/31	新型コロナ感染症勉強会（介護手順）	金山・池田	9名（L）
2/8	新型コロナ感染症勉強会（基礎編）	橋本 NS	7名（SL）
2/13	リスクマネジメント勉強会	伊藤み・内田 SL	7名
2/16	新型コロナ感染症勉強会（初期動作）	陶山・伊藤み	8名（SL）
3/6	身体拘束・高齢者虐待勉強会	陶山・池田	8名

13. 預かり金の管理

- (1) 管理人数 40人
- (2) 管理体制 総括管理責任者 施設長
印鑑保管責任者 施設長
通帳管理責任者 事務員
- (3) 保管場所 印鑑・・・相談室内金庫
通帳・・・事務室内金庫

14. 緊急時対応

- (1) 危険防止マニュアル
- (2) 介護事故防止マニュアル
- (3) 感染症・食中毒対応マニュアル

新型コロナウイルス感染症対応マニュアル・事業継続計画（BCP）見直し
防護服着脱手順の研修実施

※8/24に特養ご利用者2名、8/25にショートステイご利用者1名

9/10・13に特養ご利用者各1名、9/11にショートステイご利用者1名 の新型コロナウイルス陽性確認。

施設内での感染拡大防止のため、特養の陽性者発生ユニットとその協力ユニットを感染区域として防護服着用での業務対応実施。

ショートステイに関しても他事業所でも陽性者発生件数増えている事や、職員の配置を感染区域に充てるために約1か月受け入れ休止とした。

この間に対応してる職員数名が陽性となったため、出雲保健所から来ていただき、当施設で行っている感染拡大防止対策を実際に確認、助言をいただく。陽性者発生の状況から施設内クラスターではないと考えているとのことであった。

感染拡大防止対策中にも対応の見直しや職員への情報発信に努めたが、職員の情報共有についての課題も感じた。

- (4) 緊急時対応マニュアル・フロー
- (5) 無断外出対応マニュアル

- (6) 身体的拘束廃止マニュアル・高齢者虐待対応フロー
マニュアル、フローの検証を行うとともに、研修を実施
- (7) 防災マニュアル
- (8) 総合避難訓練(火災想定)3月に実施。法人合同避難訓練11月に実施
- (9) 水防避難訓練 6月21日(なのはな園へ避難)実施
- (10) 新規採用者・夜勤者の初期対応訓練 随時

15. 権利擁護

(1) 虐待防止

虐待防止委員会の開催、及び事例検討・施設内研修を行った。

(2) 苦情解決

「かんべの里苦情解決規程」に基づき、毎月第三者委員による相談日、「出雲市介護相談員派遣事業」による相談日を新型コロナウイルスの流行状況を確認しながら可能な月は実施した。ご利用者からのご意見は生活相談員や施設ケアマネが中心となり都度聞き取りと対応を行った。

(3) 身体的拘束

身体的拘束廃止委員会を定期開催し、身体的拘束廃止についての施設内研修を行った。

16. 運営指導

11月29日に島根県高齢者福祉課により「令和5年度運営指導」を受けた。
指導を受けた部分については、訂正を行い後日県に報告を行った。

17. 施設の整備状況

主な修理・修繕

浄化槽ポンプ部品交換・厨房ガス給湯器交換・エコキュート交換(2台)・高圧パス交換工事
ユニットリビングエアコン修理・